姫路市地域見守りネットワーク事業　趣意書

近年、社会の成熟化に伴い、超高齢社会、核家族化、コミュニティ意識の希薄化等が進み、社会から孤立していく人々が増加してきております。

現在、行政、社会福祉協議会、自治会等の地域団体、民生委員・児童委員などによる支援が進められていますが、全国的には地域で孤立し誰にも看取られることなく亡くなり、長期間発見されないケースなどの事案も発生しております。

このような社会背景の中にあって、本市でも一人暮らしの高齢者等の地域での孤立防止を図るとともに、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、私たち一人ひとりが、お互いに関わり合い、助け合う社会を実現していくことがより一層求められています。

このため、本市をはじめとする関係機関、団体、民間事業者などが連携して地域において高齢者や障害のある方などを日常的、重層的に見守り、緊急事態を速やかに把握し必要な支援を行う体制づくり推進します。